



2017  
**1.14.土**  
 13:00-16:00

会場：宮古島市総合博物館 研修室

沖縄県サンゴ礁保全再生事業  
 成果発表地域イベント

サンゴがわかる  
 ワークショップとトーク

in  
**宮古島**

定員  
**30名!**  
 定員になり次第、  
 締め切らせて  
 いただきます。  
 (事前申し込み)

**聞く**

先生！サンゴのこと  
 おしえて！

**さんごトーク**

14:00~

- NPO法人宮古島の環境ネットワーク 事務局長  
**春川 京子**さん / 進行
- 沖縄県立芸術大学 准教授  
**藤田 喜久**さん / 講演
- 宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち 顧問  
**梶原 健次**さん / スライドショー
- 宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち 会長  
**友利 博一**さん
- 沖縄県環境部自然保護課  
**事業担当者**さん



初代ミスワリン  
**砂川 英依**さん

サンゴと海のお話  
 たくさん聞いて  
 みよう



沖縄県がこの7年間取りこんできたサンゴ礁の再生、  
 もっとサンゴのことを伝えたい！  
 みんなで楽しく、つくって、学ぼう！

**見る**

海のぬいぐるみが海の事を教えてくれるよ

**あーまんシアター**

講師：鹿谷麻夕さんと  
 あーまんシアターさん  
 13:05~



**作る**

**生きもののつながりって楽しい  
 いきものモビール作り**

13:35~15:45  
 講師：ぐりもじゃ・サスケさん



**同時開催**

- 博物館資料展示
- サンゴ礁保全パネル展示
- 宮古島のエコアイランド推進パネル展示



会場：宮古島市総合博物館

さんご  
トーク

## 講師の皆様



海への思い、身近な海への親しみ方、

宮古の海、サンゴ礁の現在、

自然にやさしい暮らしのヒントをお話しします。

海外での  
エコツアーの経験も

NPO法人  
宮古島の環境ネットワーク 事務局長

**春川 京子** さん



東京都出身。

慶応大学卒業。外資系証券会社勤務後、オーストラリアで自然体験活動やエコツアーなどを学び、国内外でのエコツアーの企画運営やガイドを経て、2007年より宮古島へ。子どもや家族など少人数向けのエコツアーショップ、セブンスーズを運営し、スノーケリング、島内史跡めぐり、自然観察などを行う。2012年にNPO法人宮古島の環境ネットワークを設立し、事務局長として自然体験や環境教育、環境調査、ビーチクリーンアップの企画運営などに携わる。自然の大切さ、尊さを伝え、環境についての意識を高めることが、美しい海や自然、野生動物を次世代まで残すことにつながると考えている。

ウェブサイト [econet.jpn.org](http://econet.jpn.org)

モデルやタレント、レポーター、  
司会、女優さんとしても  
テレビで大活躍

初代ミスフリン

**砂川 英依** さん



宮古島久松出身。

2011年デビューと同時に、沖縄の海にきれいなサンゴの森を蘇らせるための活動を紹介するテレビ番組の初代イメージガール＝ミスフリンを担う。当時、ミスフリンへの意気込みを「今までは海が危険な状態であることをただ見ているだけだったので、これからは保全活動を一生懸命、精一杯頑張りたい」と話す。現在はモデルやタレント、レポーター、司会、女優としてもテレビで大活躍。

Twitter @hanasssss Instagram hanae.sunakawa

ヤシガニの  
保護活動も

沖縄県立芸術大学 准教授

**藤田 喜久** さん



兵庫県生まれ。

琉球大学卒業。理学博士。

野外調査を土台とした甲殻類と棘皮動物をはじめとする海洋生物全般の分類・生態・発生を精力的に研究してきた。大学や専修学校等での講師歴を経て、現在は沖縄県立芸術大学に在籍し、分野を跨った活動を展開中。同時に、幅広い視野で環境教育や漁業振興、自然保護など社会貢献活動の実績も多数。

個人ブログ [blog.canpan.info/kani](http://blog.canpan.info/kani)

市役所に勤務しながらサンゴ講習も

宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち  
顧問

**梶原 健次** さん



東京都出身。

東海大学卒業。水産学博士。

普段は、市役所に勤めており、これまで水産課や企画調整課、地域振興課、下水道課などで勤務。1992年より市民サークル「宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち」の顧問として、観察会などを通してサンゴ礁啓発活動をばちばち行う。全国で実施されている、環境省事業のモニタリングサイト1000サンゴ礁調査の宮古島周辺海域を担当。

号段は  
タクシーの運転手さん

宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち  
会長

**友利 博一** さん



宮古島新城出身。

5～60年前、少年時代には新城の海で日々を過ごす。20年間本土での生活の後、40代後半に宮古島に戻り、そこで砂浜やサンゴ群集のかつて見た光景との変化に驚き、サンゴ礁を知ってもらおう行動を始める。「宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち」の代表として、2012年に沖縄県文化協会団体賞、2015年に沖縄県環境保全功労者表彰を受賞。

ウェブサイト [www.geocities.jp/ris\\_miyako\\_islands](http://www.geocities.jp/ris_miyako_islands)

あーまん  
シアター

海の授業もしています

しかたに自然案内 代表  
あーまんシアター  
**鹿谷 麻夕** さん



東京都出身。  
琉球大学卒業。2003年より「しかたに自然案内」を主宰し、沖縄の海の素晴らしさを人々に伝えるための自然観察や環境学習、環境保全活動を行っている。これまで、県内小・中・高校での出前講座や、沖縄大学、琉球大学での非常勤講師として、海の生き物の生態から、海と人の暮らしとのつながり、海の環境問題について伝えている。2011年より、手作りのぬいぐるみで海の自然を紹介する「あーまんシアター」も活動中。

ウェブサイト [www.shikatani.net](http://www.shikatani.net)

モバイル  
作り

インドアだけど自然好き

イラストレーター  
**ぐりもじゃ・サスケ** さん



沖縄県出身。

泳げないうちなーんちゅ。生きものとのふれあいは海岸で。沖縄でイラストを描くことを生業とし、琉球新報小中学生新聞「りゅうPON!」にて連載中の「いきラジ」イラストを担当するほか、生きもののイラスト・デザインを多く手がけています。

ウェブサイト [www.gurimoja.com](http://www.gurimoja.com)

ウェブサイトから  
も申し込みます



定員30名！定員になり次第、締め切らせていただきます。(事前申し込み)

お問い合わせ先  
申し込み窓口

電話 **090-3196-9027**

平日のみ  
8:30~17:30

宮古島マリンリゾート協同組合  
担当：シンムラ

<https://www.facebook.com/sangofesta>